

私は桑高の近くに住んでいるし、毎日のように桑高グラウンドの横を歩いている。硬式野球部の金属バットの音も我が家に聞こえてくる。普段は硬式野球部がグラウンドを独占している感がして、片隅で軟式野球部がキャッチボールをしている程度である。硬式に比べると、軟式はマイナーである。

桑高の軟式野球部の記録は桑高でも殆ど残っていない。古い一般新聞を探してみたが、アメリカ大リーグの記録は報道されても、高校軟式野球部地方大会の記録は殆ど出てこない。高校野球に熱心な『朝日新聞』ですら、地方大会の記録は書いてあったり、なかったりである。

『桑高百年—三重県立桑名高等学校創立百周年記念誌—』には桑高硬式野球部の先輩である伊藤博が、昭和24(1948)年秋に硬式野球部が県大会で優勝し、そのメンバーで軟式野球の大会にも参加し、全試合シャッターアウト勝で優勝した旨を書いておられる。さらに私が在籍した昭和29年には優勝したように記憶している。その時の卒業アルバムには優勝旗を持った軟式野球部の写真が載っている。

昭和41年7月30日の『朝日新聞』に「全国高等学校軟式野球大会三重県予選で桑高が初優勝」と報道されている。これは全国大会になってからの初優勝かと思われる。この時の東海大会での記録は不詳だが、翌年の42年夏には県大会で優勝し、東海大会で静岡商業に4-0で敗退した。その後も時々優勝しているが、東海大会での成績は不詳である。

近年の東海大会には三重・愛知・岐阜・静岡県から各2校ずつが出場し、1位のみが全国大会へ出場する。平成19(2007)年以降で、桑高が東海大会へ出場して判明している成績は

平成19年秋 名城大付2-0 桑名

平成22年秋 名城大付5-0 桑名

平成23年春 静岡商3-0 桑名

平成25年春 名城大付6-0 桑名

平成25年夏 桑名4-2 浜松商

桑名3-2 東邦

静岡商5-2 桑名(準優勝)

あと一步で全国大会へ出場できなかった。残念至極である。

平成 26 年春 桑名 6 - 0 豊川

中京 2 - 0 桑名

Aゾーン決勝戦で敗退したが、夏の大会に期待を持たせられた。



桑高グラウンドフェンスでの横断幕

本年（平成 26 年）夏は県大会 Aゾーンで 1 位となり、東海大会への出場を決めたので、全国大会への初めて出場できるかと期待した。桑高は 8 月 3 日に一回戦で浜松商に 5 - 4 で勝った。4 日に準決勝戦が中津川公園野球場で行われた。結果は如何かと、5 日の朝一番に『朝日新聞』を見たが、どこにも書いてない。少し雨模様だったから中止になったかと思ったが、8 時過ぎに桑高の渡辺先生（元軟式野球部顧問）からメールが届いて、大同高校に 2 - 1 で敗退したことを知らせてもらった。その後外出した際に、『毎日新聞』、『読売新聞』に掲載されており、確認した。

全国大会は 8 月 25 日から兵庫県の明石と高砂で開催される。同窓会でバス 1 台仕立て応援に行きたいと思っていた夢が潰えてしまった。甲子園での応援は難しいが、明石または高砂での応援の夢を来年に期待しよう。